

アラーム療法とは

夜尿後直ぐにアラームで知らせて本人に認識させ、それを繰り返すことにより夜間の蓄尿量が増して、夜尿量の減少、夜尿回数の減少へつながり、夜尿の時間帯が徐々に朝方へ移行して治癒に至ると考えられている。

アラームのつけ方と仕組み

- センサーをパンツにつけ、アラームを発する本体（受信機）をパジャマのえりもとにつける

（本体が無線タイプの場合、親の近くにも設置できる）

- アラームが発せられても患児が目覚めず、親がアラームに気づいた場合には、患児を目覚めさせて夜尿したことを自覚させる

（患児が夜尿後すぐに覚醒しなかった場合でも、夜尿を患児に自覚させるためアラームは患児本人に止めさせる）

患児が夜尿をするとセンサーが濡れを感知し、本体（受信機）で光、音、バイブレーション*によりアラームを発する



夜尿アラーム(アラーム)機器一覧

おねしょモニター ウエットストップ3



株式会社 MDK
(Tel: 0798-71-2950)
<http://www.mdkinc.co.jp/>

- 本体は小型軽量でパジャマに付けても邪魔になりません。
- 磁石ストラップ採用で、パジャマへの取り付けがとても簡単です。
- アラームのバイブレーターと音の組み合わせを切り替えることができます。
- センサーの取り付けは簡単で、付けても気になりません。
- 電池切れをお知らせします。

おねしょアラーム ピスコール



株式会社アワジテック
(Tel: 078-367-8820)
<http://www.pisscall.jp/>

- おねしょをすばやく感知。
- アラームとバイブレーションでお知らせ。
- ワイヤレスなのでコード類がありません。
- 専用パッドでパジャマや布団を汚しません。

ちっちコール4



石黒メディカルシステム(株)
(Tel: 075-641-0092)
<http://www.ishiguro-medical.jp/>

- 電極は、ステンレス18Kコートで錆びに強い。
- 使用場所を選ばない、単4電池使用のコンパクト設計。
- 高感度センサーが、わずかな量の尿も検出。

(各社HPより文言抜粋)

アラーム療法や機器についての詳細は上記各社に確認ください。